※令和４年度以降入学生用

学校番号	３２９

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校「論理国語」　（第一学習社）						
副教材等	プレミアムカラー国語便覧（数研出版） 錬成現代文（尚文出版） 大学入試国語頻出問題１２００（いいずな書店） 近代小説四選（桐原書店）　他、適宜資料を配布する						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

本授業では、現代の文章読み課題や考え方をより学ぶこと、また自身の思いを伝えるための表現方法について学びます。一年次では「読む能力」を身につけ、二年次ではそれをさらに高めると同時に、意思を伝えるための「書く能力」「話す・聞く能力」が向上しました。

三年次は高校生活の中で身につけた力を応用して、あらゆる課題に取り組み成果を出せるように日々学んでもらいます。

授業で行う課題以外にも家庭で取組む課題、協働で作り上げる課題など様々な課題に取り組んでもらいます。それらの課題とともに、定期考査や日々の学習記録などを総合的に判断して評価します。また「論理国語」と「近代小説四選」を組み合わせ深い学びを目指す。

高校生活の中での知識を更に高め、自身の考えを発信できる学びにしてもらいます。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方をより働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

１、実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。

２、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

３、言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ、自身を成長させ、狭山高校生として日本の言語や文化の担い手としての自覚を持つと同時に言葉を通した社会や人々との関わりを慈しむ態度を養う。

４、文章を通じて作り手の感性に触れ、自身の考え方と向き合う時間を作ることで、様々な考え方を取捨選択できる力を身につける。

※令和４年度以降入学生用

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けているか。特に、表現するための必要な語句や語彙、その特色や用法などを理解しているか。また、常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を文章で使うことができるか。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしているか。特に、文章の主旨をとらえ、自身の言葉で意見を構築し表現できるか。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしているか。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	作品主題に対する思考 ［教材］ 人間という中心と、それよりも〈軽い命〉 金森　修	a： ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・例示などの修辞を理解する。 ・主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。 b［読］： ・文章の内容や論理の展開などを的確に捉えて、人間のものの捉え方の特徴を把握する。 ・ものの見方や捉え方について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 c： ・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿ってまとめようとしている。 ・哲学的なものの捉え方を述べた本文の内容に関心を抱く。	定期考査 小テスト 学習プリント	定期考査 学習プリント 発問評価	振返りシート パフォーマンス課題 学習プリント 授業態度

※令和４年度以降入学生用

1学期	作品主題に対する思考 身体の個別性 浜田寿美男	a： ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・文章の効果的な接続のしかたを理解する。 ・主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。 b［読］： ・筆者の主張を的確に捉え、自分の考えをまとめ、内容の解釈を深める。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・本文の内容の解釈をもとに、自分の考えと他の人の考えとを比較し、新たな観点から自分の考えを深める。 ・「自己中心的利他性」について歴史や身の周りの事象から理解する。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。 c： ・情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。 ・個別の情報を一般化する筆者の論理について自分の考えをもち、表現を工夫してまとめようとしている。	定期考査 小テスト 学習プリント	定期考査 学習プリント 発問評価	振返りシート パフォーマンス課題 学習プリント 授業態度
	表現力を身に付ける ［教材］ ヒトの進化と現代社会 長谷川　眞理子	a： ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・文章の効果的な接続のしかたを理解する。 ・「二項対立」の特徴をつかみ、理解する。 b［話/聞］： ・社会的な話題について書かれた論説文を読み、その内容をもとに自分の考えを纏める方法を学ぶ。 ・主張を印象付ける方法として、「比喩表現」が使用されており、表記・表現に注目して意味の差異を正確につかむ。	定期考査 学習プリント	定期考査 パフォーマンス課題 学習プリント	振返りシート パフォーマンス課題 学習プリント 授業態度

※令和４年度以降入学生用

		c： ・文章に関連した題材について、さまざまな観点から自分の考えをまとめ、発表する方法を学ぶ。 ・積極的に伝わりやすい表現を考え、学習課題に沿って説明や発表をしようとしている。			
1学期	表現力を身に付ける ［教材］ 書くことへの挑戦 小論文を書く	a： ・表記・表現の基本ルールを実践する。 ・小論文の構成と手順について、具体例をもとに理解する。 ・小論文を作成し、相互評価や自己採点を行い、書き直し、完成させる。 b［書］： ・今まで自分が書いてきた作文などをもとに考え、「他者視点」の重要性を認識する。 ・テーマから小論文を書く。 ・相互評価や自己採点をもとに、小論文を書きなおす。 c： ・推敲する際のポイントを理解しようとしている。 ・学習の見通しをもって接続表現の種類や用法を理解し、表現の特徴をつかもうとしている。 ・効果的に書くための方法を積極的に理解し、表現の工夫を身につけようとしている。 ・小論文における評価の観点を確認し、相互評価シートを用いて相互評価を行う。	学習プリント	定期考査 パフォーマンス課題 学習プリント	振返りシート パフォーマンス課題 学習プリント 授業態度

※令和４年度以降入学生用

2学期	作品主題に関する思考 ［教材］ コスモポリタニズムの可能性 河野哲也	a： ・文章の構成や展開のしかたについて理解を深める。 ・情報と情報との関係について理解を深め、情報を階層化して整理する方法を学ぶ。 ・読書の意義と効用を理解する。 b［読］： ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する方法を学ぶ。 ・根拠や論拠を批判的に検討し、文章の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈する方法を学ぶ。 c： ・言葉の定義を文章化することによって、言葉についての意識を高める。 ・コミュニケーションについて自分自身の考えをしっかりともつ。	定期考査 小テスト 学習プリント	定期考査 学習プリント 発問評価	振返りシート パフォーマンス課題 学習プリント 授業態度
	作品主題に対する思考 ［教材］ ベルリンの「内」と「外」―舞姫を通じて 前田愛 近代小説四選「舞姫」	a： ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・読書の意義と効用を理解する。 ・主人公のベルリンでの位置をつかむ。 ・筆者の言いたかったことをつかむ。 b［読］： ・本文を音読し、全体の構成について考える。 ・「舞姫」に描かれているベルリンについて整理する。 ・「舞姫」の内奥に構成されるベルリン街の構造をつかむ。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、説明の仕方を工夫する。 c： ・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉	定期考査 小テスト 学習プリント	定期考査 学習プリント 発問評価	振返りシート パフォーマンス課題 学習プリント 授業態度

※令和４年度以降入学生用

2学期		え、学習課題に沿ってまとめようとしている。 ・個別の情報をどのように一般化しているかを進んで捉え、学習課題に沿って説明しようとしている。 ・心情の動きを把握し、説明しようとしている。 ・実際に教材を読んで「舞姫」の世界観の様々なイメージを説明できる。			
	論理的思考を育む ［教材］ 目に見える制度と見えない制度 中村雄二郎	a： ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・情報と情報との関係について理解を深め、情報を階層化して整理する方法を学ぶ。 b［書］： ・文章の内容をもとに、自分の考えを論述したり発表したりする方法を学ぶ。 ・自分の考えが的確に伝わる文章になるよう工夫する方法を学ぶ。 c： ・事実と意見を区別して粘り強く評論を読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。 ・論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして要旨をまとめようとしている。	定期考査 小テスト 学習プリント	定期考査 学習プリント 発問評価	振返りシート パフォーマンス課題 学習プリント 授業態度

※令和４年度以降入学生用

３学期	作品主題に対する思考 ［教材］ 「である」ことと「する」こと 丸山真男（社会・近代）	a： ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。 b［読］： ・「である」ことと「する」ことについて、この二つの論理がそれぞれどういうものか理解する ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。 c： ・内容や構成について叙述を基に捉え、学習課題に従って要旨をまとめようとしている。 ・既習の評論と粘り強く読み比べ、共通点を説明しようとしている。	定期考査 小テスト 学習プリント	定期考査 学習プリント 発問評価	振返りシート パフォーマンス課題 学習プリント 授業態度
	自己表現の完成 ［教材］ いのちのかたち 西谷修	a： ・本文全体の内容と構造を大まかにつかむ。 ・社会の定義と、その社会全体として見渡す視点について理解する。 b［書］： ・自分の考えが的確に伝わる文章になるよう工夫する方法を学ぶ。 ・文章の内容をもとに、自分の考えを論述したり発表したりする方法を学ぶ、 c： ・筆者の抱く「いのち」の概念について考察し、明確な言葉で説明しようとしている。	定期考査 小テスト 学習プリント	パフォーマンス課題 学習プリント	振返りシート パフォーマンス課題 学習プリント 授業態度

※令和４年度以降入学生用

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度
※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。
※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　５）時間
・書くこと　…　（２５）時間
・読むこと　…　（４０）時間